

令和2年(2020年)
新年号 No.117

ほろば シルバー 人材センター

迎春

もくじ

- 新年のごあいさつ 2
- 年男年女「私たち子年です」 3
- 新春対談 島川理事長 福岡市長と大いに語る！ 4
- 清掃奉仕活動・地域活動だより・女性会だより 5
- 安全適正就業通信・草刈り講習会 6
理事会だより
- クローバーだより・北部ブロックフェスティバル...7
山下会員 府社協より表彰・オータムフェア
- ひろば・養精中学校生徒のクローバー職場体験 8
配分金確定申告・編集後記

勢いよく昇る 初日の出！

私達シルバー会員も 力強く前進を!!

あまほらし
【雨晴海岸の日の出(富山県氷見市)】

写真は、会員・谷平 久芳さんの提供

silver



理事長
島川 謙

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様にはお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は当センターの事業運営にご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。



茨木市長
福岡 洋一

皆様方には、清々しい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

貴センターにおかれましては、会員皆様方の豊富な知識や経験を生かし、地域社会に貢献できるシルバー事業に取り組み、本市の地域福祉の増進に寄与していただいているところであります。改めまして、島川理事長をはじめ

迎春



新年のごあいさつ

会員の皆様には「校区制」移行に沿って、地域に密着した様々な分野で活動をいただき、大きな成果をあげていただきました。地域福祉を主とした『訪問型サービスA』も独自事業として着実に歩んでいます。女性会も組織され女性会員の増強、女性会員目線での活躍が發揮されました。今年北摂7市3町の主催する「フェスティバル2020」が当

茨木市で開催されます。また、当センターにとって節目の設立40周年を迎える準備の年ともなります。皆様の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。結びに、会員の皆様のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。



め、関係皆様方のご努力に心から敬意を表する次第であります。

市といたしましても、生涯現役社会の実現に向け、介護予防事業や健康寿命の延伸のための施策に取り組みとともに、元気で活動的な皆様が、ますます活躍していただけるよう、高齢者の居場所と出番作りに取り組んでまいりますので、今後とも、皆様の変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。結びに、茨木市シルバー人材センターのご発展と会員皆様方のご健勝・ご活躍を祈念いたしまして、年頭のごあいさつといたします。



茨木市議会議長
下野 巖

あけましておめでとうございます。皆様方にはお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、少子高齢化が急激に進展する昨今、シニア世代の皆様は、長年培った知識や経験、技能を生かし、社会参加していただくことが一層大切になってきております。そのような中、貴センターにお

あけまして おめでとうございます

- | | | | |
|------|--------------|----|-------------|
| 理事長 | 島川 謙 | 理事 | 木村 正文・戸田 博 |
| 副理事長 | 池浦 豊 | | 西島 澄子・西野 信夫 |
| 常務理事 | 小西 昭 | | 橋本由紀子・原田 茂樹 |
| 理事 | 阿辺山美智子・今泉 正光 | | 深田 壽子・藤原 経平 |
| | 岡本 悦司・北川 友二 | | 水野久美子・宮川 恭一 |
| | | | 山下 邦子 |
| | | 監事 | 本川 憲司・富澤 秀雄 |

かれましては、高齢者の就業促進をはじめ、会員の皆様地域社会に貢献できる事業に取り組んでいただいていることに心から感謝と敬意を表する次第であります。

市議会といたしましても、シニア世代の皆様が生きがいを持ち、豊かで充実した生活を続けられるまちを目指し、議論を尽くして参ります。

結びに、茨木市シルバー人材センターのさらなるご発展と会員の皆様方のご健勝・ご活躍を祈念いたしまして、年頭のごあいさつといたします。

年男になりまして



上條 政弘

◆趣味や特技	グラウンドゴルフ、麻雀、囲碁、パソコン
◆好きな食物	うどん、蕎麦、ビール、コーヒー、バナナ
◆健康管理	健康チェック、食事は朝夕の2回 間食は控える

シルバー人材センター入会18年です。シルバー人材センターの共働互助の精神を大切に感じ班長と地区委員も経験し、センター行事に参加してきました。

今は、パソコン同好会で早くも17周年。交流を深め分かりやすい内容で楽しめる一歩進んだ活用術の学習

私も年男7回目になります。パソコン同好会の学習でアドバイザーとして頑張ります。

今の仕事は、公園のごみ回収を月2回ボランティアで精神が続けています。また、町内自治会のシニア会計3年と他自治会の行事に多く参加しています。

みんな友達



え 好柄 森

◆趣味や特技	木彫り、折紙、小物作り、カラオケ
◆好きな食物	甘い物、野菜と果物ジュース(手づくり)
◆健康管理	体を動かす

あつという間に年女です。愛知県から茨木市に来て58年間、二人の息子を育てました。

NPO大阪スポーツ協会に入り42年間、水泳、バレーボール、体操などをして子どもと共にボーイスカウトのリーダーとして活動。定年後は「SA歌体操」を覚え、ボランティアとして活動しています。

て活動しています。シルバー人材センターに入会し、シニアプラザの同好会に入り、お手伝いをさせていただき、楽しく頑張っています。



十二支のスタート

私たちが子年です

縁起良い名の由来「甲子園球場」

球場の完成1924(大正13)年が奇しくも十干、十二支最初の「甲」「子」が60年ぶりに巡り合う年だった。縁起の良い年にちなんで付近一帯を「甲子園」と「甲子園球場」と名付けたといえます。なお、今年は「庚子」(かのえ・ね)です。

女性会員の拡大を!



野畑 芳子

◆趣味や特技	水彩、水墨画、書道
◆好きな食物	お寿司、チョコレート、ビール
◆健康管理	暴飲、暴食を控える、食物(カルシウム、鉄分の摂取)

茨木市に居住して二十余年。その前半は仕事などで地域の方との交流、活動と無縁でした。

退職後は以前から興味を抱いていたシルバー人材センターに入会して筆耕、天文観覧室の仕事をさせていただけ現在に至っています。また、昨年スタートした女性会の一員として各講座

や「しるばあBar」の開店などに携わらせていただき、会員の方との交流により、生活の輪が広がってきたことを実感しています。今年は年女ということで女性会員の増員を目指し、健康に留意しながら毎日を通り過ぎていきたいと思っています。

四季折々を楽しむ



わたる 中野 巨

◆趣味や特技	ウォーキング、ドライブ
◆好きな食物	みかん、ぶどう、いちご
◆健康管理	毎日一万歩ほど歩く

終戦の混乱期に生まれた私たち団塊の世代は、人口が多くていろいろと競争も厳しく激動の時代を生きてきました。

定年後、シルバー人材センターでお世話になって8年目です。

おかげさまで多くの人と出合い、今は西河原南公園の管理の仕事に就き、仲間

と共に楽しく働いています。毎日近くの鉢伏自然歩道を歩いて、花や新緑・紅葉を見ながら季節の移り変わりをみるのが好きです。

また、ドライブであちこちの「道の駅」などに行つて、新鮮な野菜や果物を買っていくのも楽しみにしています。



固い握手のおふたり

島川理事長 福岡市長と大いに語る!!
多世代交流、女性パワー、地域活性化
 市もシルバーも目指すところは同じ!

かゆい所に
手が届く
シルバーの力

島川理事長 市長には当センターの定時総会をはじめ、様々な行事にご出席いただき、シルバーのことはよくご存じだと思えますが、シルバー人材センターの印象いかがでしょうか?
 福岡市長 シルバーさんの事業実績を拝見して、契約金額、会員数ともに順調で安定した運営をされています。地域でもいろ

機関紙『シルバーいばらき』がこの2月で創刊30周年を迎えます。この記念すべき機会に、市長との対談をお願いし、シルバー人材センターに対する印象など、ざっくばらんに語っていただきました。

いろいろな場面で活躍されていて、皆さんのおかげでかゆいところに手が届くといえますか、地域

にとつて大いに助かっているというイメージがあります。

駅前通りのシルバーショップ「クローバー」は、私もお昼の時間は時々伺います。行けない時はお弁当を必ず注文します。いつもおいしく頂戴しています。

島川理事長 ありがとうございます。現在の会員数は約1600人で、おかげさまで仕事の依頼も順調に増えていますが、高齢化の進展で、地域での福祉、介護のニーズが一層高まるなか、その担い手となる会員を増やしていくことは喫緊の課題です。

地域では日常生活を支援する、買物・掃除・洗濯などの生活全般のお手伝いや襖・障子の張り替え、屋外作業では除草・剪定などいろいろな仕事をしています。介護分野では、社会福祉協議会と協同で行っていた訪問型サービスA事業を、昨年から独自事業と



にこやかに対談する島川理事長と福岡市長

して運営しています。こうした地域ニーズに応えるには男性会員はもちろんです。子育て時代を経験した女性は地域とのつながりも強く、今後の子育てや介護分野で果たす役割は大きなものがあります。会員がボランティアで活動していることも食堂でも、おいしい食事の提供と居場所づくりで貢献しています。

多世代交流の場へ
まちづくりにも
女性目線を

福岡市長 「まちづくり」は「人づくり」、これからは「まちづくり」にも女性目線が必要だと思っています。女性のものの見方・考え方がシルバーの運営に反映されることは実に良いことですね。

「まちづくり」では、いま市を挙げて取り組んでいるのが、市民会館の建設です。新しい市民会館像については、各世代の皆さんに意見を聞きましたが、共通して出てきたのは、多世代で交流できる場所が欲しい、というものでした。JRと阪急をつなぐ茨木市の中心エリアを抜本的に見直し、目的が

なくても気軽に立ち寄れる、多世代が交流できる憩いの場所にしたと考えています。

生きがいと地域ニーズを
結ぶシルバーをめざして

島川理事長 私たちも公益法人として、地域における高齢者のサポートから子育て支援まで、多世代にわたって貢献する事業や活動を展開していきたいと考えています。

市では地域行事など小学校単位で行っていますが、シルバーも地域班を見直し、市内65班集体から小学校区を単位とする31班に再編したことで、より地域に密着した動きができるようになりました。

今後は、「空き家対策」、「地域お助け隊」など地域ニーズに迅速に対応するシルバーの力を利用していただければ幸いです。

福岡市長 茨木市では市民の皆さんの豊かさや幸せを考えて事業を推進しておりますが、シルバーさんも高齢者の生きがいや社会参加、健康維持という面で大いに貢献されています。いくつになっても、人に必要とされているという感覚を持つことが、幸せや豊かさに通じるのではないのでしょうか。シルバーさんの存在は市としても力強い限りですし、今後の皆さん方のご活躍を期待しています。

(川野正照)

恒例の秋の清掃奉仕活動

春には雨天のため中止となった恒例の清掃奉仕活動が、10月21日、138人の参加のもと実施されました。

この清掃奉仕活動は、社会貢献の一環として平成6年から25年間、地道に継続されています。

今回は中央南公園と森の広場で実施。昨年開催されたラグビーワールドカップの日本代表よろしく、参加者が各ポジションでその力量を遺憾なく発揮するとともに、相互協力のもと、あつという間の有意義で達成感のあるひとときを過ごすことができました。

当日は暑くも寒くもない作業日和で、参加された方も清々しい気分です。活動を終えたことと思います。今後も時間の許す限り積極的に参加し、微力ながら社会貢献の一翼を担っていききたいと思っています。(唐崎公夫)



熱心に清掃活動

地域活動だより

中央ブロック

清掃ボランティア活動

11月19日、秋晴れの好天のもと清掃奉仕活動が実施されました。参加者は40人。

今回は阪急茨木市駅東側周辺を清掃しました。人通りの多い中、参加者が着用しているオレンジのベストがよく目立ち、シルバーの活動がアピールされていました。



気持ちよく通れる場所に

現場はふだんから清掃が行き届き、大きなゴミは少ないものの相変わらずタバコのポイ捨てが目立ちましたので、残らず拾い集めました。また、道端の草取りも徹底し、落葉も残らず集めスッキリしました。

参加の皆さん、ありがとうございました。(大橋秀文)

女性会だより

女性会員研修バスツアー 11月21日

竹田城跡・朝来市シルバー人材センター・宝塚大劇場

宝塚の華やかさにうっとり！日帰りの女性会員研修バスツアーに、48人(会員38人、一般8人、事務局2人)が参加しました。茨木S.Cを8時に出発。やましろの郷到着後、竹田城跡まで往復2時間歩きました。山頂から見える山並みや紅葉に心癒やされました。ガイドさんは朝来市シルバーの会員さんで、雲海案内は朝3時から活動するそうです。

朝来市シルバー人材センターの研修では、女性会員の比率が44%という説明に驚きました。

宝塚大劇場の観劇では、1部2部とあり、宙組の公演でした。舞台は華やかで、特に2部の「アクアヴィーテ」は夢のようなショーで、日常を忘れる楽しいひとときを過ごすことができました。



宝塚大劇場前にて

研修先で「会員が楽しく参加できることを第一のテーマに、頑張っている」と話をされ、茨木市シルバーでも、楽しいことを企画実行し、多くの女性会員が集い、輪が広がっていくことを願いました。(井川恵子)

市長もお客様さん！ 11月22日の「しるばあ-Bar」に、市長も「しるばあ-Bar」に、市長も

お客様で来られ皆さんと楽しまれしました。閉店後、店のスタッフと、記念撮影。



赤ちょうちん(会員の手描き)の前で福岡市長と

シルバーわくわくマーケットにぎわう！

家庭の不用品を生かす「シルバーわくわくマーケット」(フリーマーケット形式で)がセンター2階で開かれました。

タオル、食器類、新品の日用品など断捨離を兼ねて、出品されています。

会場同士の会話もはずみ、わくわくしながら品物探しをしました。次回からもっと一般の方が来場しやすい工夫が必要かなと思いましたが。



マーケット風景

(水野久美子)

安全適正就業通信

冬の健康管理

体調不良を防ぐには…

※風邪を予防するには？

- おでかけ後の手洗いやうがいを徹底する
- しっかりと眠り、疲れやストレスをリセットする。
- ビタミンAとCをしっかりと摂取する。
- 重ね着や半身浴などで、体をちゃんと温める。



● 手洗い・うがい



● しっかりと睡眠



● 半身浴

大切なのは、肺炎の原因となる細菌やウイルスが、からだに入り込まないようにすることです。

感染性胃腸炎(ロタウイルス・ノロウイルス)気を付けて!!
別名「お腹の風邪」

- 激しい腹痛や下痢と、それに伴う吐き気やおう吐が特徴です。一人ひとりの予防が大切!!
- 排便後や調理、食事の前には十分に手を洗う。
- 二枚貝(牡蠣類)は、中心部まで

草刈り講習会



当センターでの実技講習会

令和元年11月26日、大阪府シルバー人材センター協議会の主催、高齢者活躍人材確保成事業による除草講習コースが当セ

ンターで、開催されました。座学・実技を交えた講習会には高槻・摂津・茨木市から8人の市民が参加。刈払機の使い方や機械整備、安全面について、参加者一同熱心に受講されていました。今回の講習会で学ばれたことを、センターに入会後は、除草作業で生かしてもらい、ご活躍いただきたいと思

(長尾克哉)

インフルエンザかなと思ったら…

十分に加熱する。家族に感染者がいる場合は、食器・衣類などを消毒する。感染力がきわめて強く、ほんのわずかな量のウイルスでも発症します。冬の健康管理のためには、しっかりと予防したいものです。



ぜひ健康診断を!

何をすることも健康が一番。年に1度は健康診断を受診しましょう。(伊澤正喜)

令和元年度 事故発生状況 (令和元年10月末現在)

発生日	職種	事故の種類	就業中・途上の別	事故状況(概要)
5月24日	通学路安全指導	傷害	就業中	小学校通学路就業中に転倒し、顔面骨折を負った。
8月30日	除草	賠償	就業中	除草作業中、施設内に敷設されていた防犯カメラ用ケーブルを刈払機により切断させた。
9月14日	施設清掃	傷害	途上	就業終了後、更衣室から廊下扉を出た所で転倒し負傷した。
9月25日	剪定	傷害	就業中	剪定作業中、チャドクガ(茶毒蛾)に刺され首及び身体の各所がかぶれ・湿疹などの炎症が出た。
10月25日	駐輪場管理	傷害	就業中	駐輪場で作業中に側溝の蓋で足を滑らせ、前向きに転倒し、顔面を地面に打ち付け負傷した。

理事会だより

● 令和元年度第3回理事会が10月23日に開催されました。

▼報告事項

- 諸般の報告
- 令和元年度業務の概要
- 一般事務の報告
- 正会員の入会について
- 元号改正に伴う関係規程の整備について
- 各委員会の活動と報告

▼総務委員会

- 会費規程の見直しについて
- 会員拡大につながる夫婦割引により入会しやすくなるように検討中です。

※会費規程は、現在総務委員会で見直しが進められており、委員会報告でその改正案が示されました。次回の理事会で議案が提出される予定です。

(水野久美子)



お詫び・訂正

本紙前号(116号)の「地域活動だより」西ブロック執筆者名に誤りがありました。お詫びして訂正します。

(誤)坂部利夫 (正)坂部英夫

この人に聞く

山下邦子
さん

府社協より

市民後見人活動で 功労表彰を受けました

訪問型サービスAのサービス提供責任者で活躍する山下邦子さんが、このほど大阪府社会福祉協議会(府社協)から「市民後見人活動功労賞」を授与されました。この市民後見人は、認知症など病気や障害により判断能力が十分でない人の財産管理や身上監護を市民の立場でサポートします。

山下さんが、ボランティアの市民後見人を目指したのは、「長年の福祉・家事の仕事で得た知識と経験を活かしたい」との思いから平成28年に茨木市が市民後見人制度を導入すると、府社協主催の講習を受講し、翌年、登録されます。その後も年8回の研修を受け、家庭裁判所の厳しい審査を経て、平成30年5月、念願の市民後見人に茨木市第1号でした。

担当した方は、生活保護を受けながら施設に入所されている身寄りのない方でした。失語症、認知症のため意思疎通も難しかったものの、週1度の訪問で信頼関係が



感謝状を手に山下さん

信頼関係が

築け、大変感謝されました。「いろいろなことがあり、物心両面大変でしたけど、幸せでした。経験してよかったです」と山下さんはやりがいを語ります。今後も、後見人としての「使命」は続きます。(川野正照)

大シ協 北部ブロック フェスティバル

「北部ブロックシルバー人材センターフェスティバル」は、シルバー事業の普及啓発の促進を目的に、北摂7市3町のセンターが協力して取り組んでいるもので、「シルバー人材センター普及啓発月間」にあわせて、10月19日、豊中市豊島公園内多目的広場で開催されました。

今回のフェスティバルは天気を心配しましたが、時折、小雨が降る程度で、企画していた内容はおおむね実施することができ、来場者の方々には喜んでいただけたのではないかと思います。当日参加された会員さんにご協力いた

シルバーシヨップ 「グローバー」便り

シヨップのお仕事

クローバーで午後の仕事を始めて3年になります。午後の片付けが主です。午前中にお客様にお出しした定食の食器類、鍋が山積みになっています。

「今日は、こんなにお客さんがこられたのだなあ。」とうれしくなります。揚げ物などの後は、油でこてこてになり大変ですが「明日もピカピカの食器で、おいしく食べていただこう」と、洗う手に入が入ります。時計の針を気にしながら、あっという間の3時間。ちよっぴり疲れた体を伸ばしながら、頑張ろう!と仕事を楽しんでいきます。(岩山禮子)



手づくり作品がいっぱい

だき、各市のPRや日頃の活動を披露する場を設けてシルバー人材センターをより身近に感じていただくことができました。茨木市はポン菓子の無料配布、手芸同好会

「つくし」による販売、また北摂つばさ高校とのコラボ企画として似顔絵缶バッジを出店しました。高校生による缶バッジは非常に好評でした。

(伊澤正喜)

オータムフェア報告

10月19日、シニアプラザいばらき(旧桑田荘)で、シニア4団体主催の「オータムフェア」が開催され、932人が来場されました。



「ハンバーバー」準備中

今年、移動動物園や鉄道模型の縦体験など多世代が楽しめるイベントとなりました。

シルバーではオリジナルのハンバーガー「ハンバーバー」とフルーツを販売、好評でした。

(渡邊康太)

皆さんの仲間
(会員数)

11月30日現在	
男	1068人
女	523人
計	1591人



パソコンで作る
会員 柏木 秋江

ワイド絵



比叡より 風吹きおろし
琵琶の湖
筆を止め 往時を偲ぶ
古代文字
二つ三つ 咲いて儚し 帰りに花

会員 平野 盈司

俳句

ひろば



をし、その後は弁当の詰め込みです。盛り付けにくいかぼちゃのサラダを盛り付け、でき上がった弁当を近所に配達。それから接客です。「いらっしやいませ!」を大きな声でなかなか言えなかったけれど、だんだんと慣れ、コーヒータ文をテキパキこなし、お客様もスタツも笑顔満開。昼食をとった後、街かどデイハウスふれんずのお客様と交流、食器の洗浄、食堂の掃除、反省会をして体験学習が終わりまりました。クローバーのスタッフも孫世代の子どもたちと楽しく過ごし、新鮮で充実感のある一日になりました。(東 久子)



体験の養中学生とサポートのクローバーの皆さん

食中毒対策や衛生面への配慮の大切さについての話のあと、実技がスタート。肉団子を40gにして小麦粉をまぶす作業

11月29日、養精中学校の女子生徒2人が、クローバーで職場体験学習を行いました。

**クローバーで
職場体験学習**
養精中学校生徒

表紙写真・川柳・俳句・短歌・絵手紙など気軽に心募ください。事務局(萩原)まで。

原稿募集しています!!

配分金の確定申告について

就業により、センターから会員に支払われる配分金は所得税法上、「雑所得」として扱われます。以下に該当する場合は、確定申告を行う必要がありますのでご注意ください。

- 配分金収入のみの場合
年間配分金合計額が85万円を超える場合
- 配分金収入の他に公的年金収入がある場合
(年間配分金-控除額65万円)+(公的年金等-公的年金控除額)が38万円以上の場合

※その他不明な点は、茨木税務署におたずねください。



[チエブクロー]

会員更新のお知らせ
2月(予定)より、令和2年度の会員更新がスタートします。別紙(「会員更新のお知らせ」)を確認いただき、すみやかな手続きをお願いします。更新されない場合、お仕事の提供ができない場合がありますので、忘れないようご注意ください。また退会は、電話で結構です。必ず事務局まで連絡願います。

令和となり初めての新年を迎えました。そして干支は1番目の子年です。昨年、シルバー人材センターは女性会を立ち上げ、高齢者が元気になる喫茶コーナー「和合」開設など、多々実践されています。そして、何よりも今年は2回目の東京オリンピックが開催されます。行動範囲を狭めず広く楽しみたいものです。個人的には朝起きてまず「今日用・今日行」を思い浮かべ実践しています。もう一つ、1日の終わりに「良かった・うれしかった」と思えることを、小さくても1個は数え、毎日を元気に過ごせればと思います。(柏木秋江)

編集後記

謹賀新年
今年も広報委員一同頑張ります。よろしく願いいたします。
二〇二〇年 元旦
広報委員会

委員長	川野 正照
副委員長	川崎 博一
委員	橋本由紀子
委員	廣澤 元一
委員	柏木 秋江
委員	土生 潤子
委員	渡辺 光子
委員	市村 茂満